

平成29年度



創立47年

全校児童数
289名

永盛小学校だより
永遠の杜 (とわのもり)
夢・友情・努力

2018年1月10日
文責：校長 遠藤寿美子



初春のお慶びを申し上げます。 本年もどうぞよろしく申し上げます。



年末・年始をご家庭で過ごした子ども達が、心新たに元気いっぱいの笑顔で登校しています。学校に活気もどってきました。

3学期は、一年中で最も寒さが厳しい時期になります。よりよく学ぶためには、健康管理が大事になります。インフルエンザが流行する時期でもあります。「健康第一」を合言葉に、体調良くはつらつとした表情で毎日が送れるようにしたいものです。

ご家庭では、『早寝・早起き・朝ご飯、ゲーム控えて手伝い・読書』の習慣を継続させ、さまりよい生活をさせてください。学校では、学年の総まとめとしての学習に全力でのぞめるよう、3学期に相応しい目標を掲げさせ、教育目標の達成を目指して参ります。

学校教育と家庭教育を連動させ、相乗効果を生みながら一人一人の成長を願って参りましょう。ご協力をお願い申し上げます。

本日、ふくしまの「家庭学習スタンダード」をお配りしました。ご覧ください。 合わせて、「永盛小 学習プロジェクト」をご参照ください。



ふくしまの「家庭学習スタンダード」

Research 自分を知る

Action 見直す 授業は先生や友達と協力して……
家庭学習は……だから……

Plan 計画する

自己マネジメント力

現代の子どもたちは、テレビやゲーム、スマホなど、誘惑が多い環境の中で、家庭学習(前向き自主学習)に取り組んでいくことになります。だからこそ、IR-PDCAサイクルを通して、自分で学習や生活を改善する力、つまり「自己マネジメント力」が必要になるのです。

Check 確かめる

D. 自ら学習する

学生の思いや気持ちによって、子どもたちが、豊かな生活を切り拓き、よりよい社会の創り手として成長していくには、私たち大人の共通の願いです。そのためには子どもたちの未来像を描くとき、学校で学んでいることも、家庭での学習を充実させていくことが大切です。永盛小の「家庭学習スタンダード」は、子どもたちが、家庭学習を通して「自己マネジメント力」を高めたいという願いを込め、作成しました。よりよい学習環境を築いて、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし、子どもたちの家庭学習を充実させていきましょう。

家庭学習を充実させるための家庭・地域の3つの視点

視点1 心の支え

コミュニケーションを大切に、お子さんの言葉を耳を傾け、共に喜び、励ましてあげてください。

① 自習を促すだけでなく、学習成果に不安を感じたりしているときには、安心感を与えてあげましょう。

視点2 環境づくり

① 学習する環境を整え、集中できる場所をつくりましょう。

② 家族と一緒に読書をする機会を設けましょう。

③ 図書館・公民館などの利用や体験活動に促しましょう。

④ 地域行事に積極的に参加させましょう。

視点3 習慣づくり

早寝・早起きやお手伝いの習慣を身に付けさせましょう。

① 毎日「必ず毎日」できる学習習慣を身に付けさせましょう。

② 学習時間や場所、学習方法を一緒に決めてあげましょう。

家庭学習を充実させるための学校の4つの取組

取組1 共通理解を振り返ります。

① 学年ごとの学習目標や学習内容、学習方法を振り返ります。

② 学習の進捗や学習内容について、学習者同士で話し合います。

取組2 授業と家庭学習をつなげます。

① 授業内容と家庭学習の内容を結びつけ、学習の効果を高めよう。

② 家庭学習の進捗や学習内容について、授業で話し合います。

取組3 内容・方法を指導します。

① 学習内容や学習方法を指導し、学習の効果を高めよう。

② 学習内容や学習方法を指導し、学習の効果を高めよう。

取組4 協力・連携体制を築きます。

① 家庭学習の進捗や学習内容について、家庭と学校で話し合います。

② 家庭学習の進捗や学習内容について、家庭と学校で話し合います。

育てたい自己マネジメント力とは？
テレビやゲーム、スマホなど誘惑が多い環境の中だからこそ！
学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たすために！よし、やるぞ！

